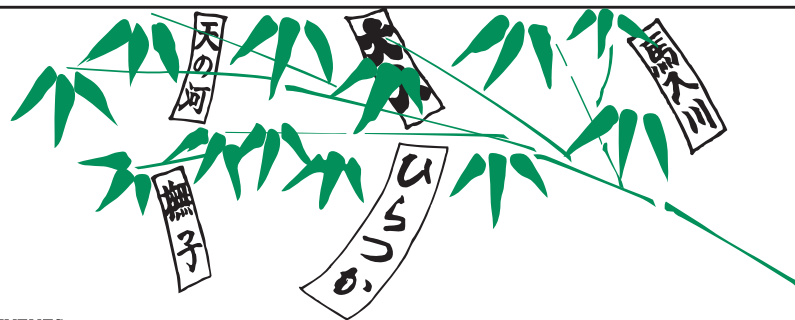




2010～2011年度 国際ロータリーテーマ
BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS
地域を育み、大陸をつなぐ



HIRATSUKA R.C. WEEKLY

●会長 桐本美智子 ●副会長 小飯塚立雄 ●幹事 柏手 茂 ●会報委員長 工藤光和 (2010～2011年度) E-mail:hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
●例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 ●会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ●事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
●四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2745回例会

2010年7月15日

グランドホテル神奈中

週報第2745号

クラブ協議会 成田 清ガバナー補佐をお迎えして



ガバナー補佐挨拶
成田 清ガバナー補佐

会長方針

各委員会発表

●奉仕プロジェクト委員会

水越 久晴委員長

奉仕プロジェクト委員会の活動は、職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕に取り組むことであり、職業奉仕委員会は本年度、心の開発を第一義として、例会における4つのテストの唱和を再開し、毎例会ごとに行うこととし、医師団による健康診断、相談を実施、職業所見学による、情報交換を行います。社会奉仕委員会には、インターアクト・新世代、友好クラブの各委員会が含まれ、社会奉仕委員会は、青少年育成事業の充実の為、創立50周年記念より実施の中学校学区単位に行う、「よい音楽に親しむ会」を実施します。インターアクト委員会は平塚学園高校インターアクトクラブの例会の充実を計ります。新世代委員会は3月に行う、平塚市少年少女マラソン大会の実施、平塚緑化まつり協賛、巣箱づくり教室を実施します。友好クラブ委員会は、締結している花巻ロータリークラブとの訪問交流を行います。

国際奉仕委員会は姉妹クラブ委員会が含まれ、姉妹関係にある台南東ロータリークラブとの交流活動を、姉妹クラブ委員会と連携し相互訪問を通じ親睦を深め、国際社会への貢献を通じ国際理解を深めます。

各委員会活動の連携を密にし、全員参加のロータリー活動を目指し、クラブ活性のため、協力、調整して行きます。

●会員委員会

杉山 善弥委員長

代読：杉山昌行副委員長

会員をいかに確保し、再には増強してゆくか、平塚クラブのみならず、多くのロータリークラブにとって、毎年大きな課題となっている問題です。

15年程前、平塚クラブには80人前後の会員がいました。そのころと殆んど変わらない事業を現在60人程度の会員で実施していますが、一人ひとりにかかってくる負担はそれだけ増加しています。

会員委員会では、会員の増強のための活動に率先して取り組んでゆきますが、委員以外の皆さんにも同様に取組んでいただく様、要請したいと思っています。

●クラブ管理運営委員会

小飯塚立雄委員長

本年度、RI会長は、テーマとして 一地域を育み、大陸

をつなぐー と発表され、ポイントとして

1、ロータリアン以外にロータリーの目的を説明

1、ロータリアンに、自分たちの活動の意義を再認識して貰う

1、クラブが、より大きく、豊かで、大胆になる

1、クラブに、前向きな意欲がみなぎると、地元地域をも元気にすることができる

以上のような事柄を強調されました。

我が平塚ロータリークラブにあっても、桐本会長は、

1、親睦を第一に、全員参加型のロータリー活動を

1、広報活動をクラブ内外に、積極的に取り組む

1、四つのテストの具体的活用

1、年間テーマに、環境問題、エコ活動、省エネ等を加える

など、使われる言葉は違っても、語彙は全く同じことと思えます。

これらを実現するために最も大切な事は例会出席で、洗練された異業種のトップがすべて平等に、コミュニケーションの場、発想交換の場と捉え、楽しく親睦を深める場作りが大切だと思います。

各小委員会がそれぞれのスタンスから、出席率の向上、クラブ内外へのロータリー活動PR、会員のみに留まらず会員家族を巻き込んだ親睦活動、近隣親クラブとしての模範を示し、品格を保ち、率先垂範しての活動見本となるべくリーダーシップを発揮し、クラブ会員の自覚、会員拡大を促すとともに、広報活動を展開して行く。その結果として広義の奉仕活動につなげて行きたいと思えます。

●財団委員会

福澤 正人委員長

現在の平塚ロータリークラブの財団への寄付は、ロータリー財団+ポリオプラスを含めて、個人が平均1580ドル+ポリオ22ドル、合計1602ドルの寄付を、おこなっております。又、会社関係は、7社で、1社平均384ドル+ポリオ22ドルで、合計406ドルの寄付です。

又2010年-2011年度は、前年度からの継続で21名で、1人300ドル、合計6300ドルです。

財団委員長としては、木島米山記念奨学委員長と、相談しながら、現在寄付をおこなっていないメンバーに財団の主旨を良く理解していただき、ロータリー基金及び米山記念基金に寄付をお願いしていく予定です。

又、例会に財団に関係のある方を、お呼びして、メンバーの認識を深めて行きたいと思っております。

●長期計画委員会

升水 一義委員長

ロータリーの特徴であるリーダーの単年度交代(活動)をより良く生かすために、ベースには継続性が必要であ

<出席報告>

本 日 7月15日	会員数 59名	対象者 54名	出席者 43(40)名	出席率 74.07%			
前々回 6月24日	会員数 59名	対象者 54名	出席者 44(39)名	出席率 72.22%	MUP 2名	計 41名	修正率 75.93%

る。それにより会員が各自の役割、組織としての方向性が認識出来るのである。そこで組織全体を通じて継続性と一貫性を保つために長期計画が必要であり、長期的な視野に立つことによって組織の方向性や目標、会員の役割などを全員で認識し、効果的な運営が出来るのであります。

昨年度はCLP導入後の効果の検証、各委員会のあり方と機能等について意見交換を行い、理事役員会機能の強化、クラブ組織担当責任の明確化、委員会内の意思疎通、委員会相互機能の連携などを次年度に提言した。

本年度の活動として、効果的なクラブの要素即ち、会員増強、奉仕プロジェクト、ロータリー財団、指導者育成プログラムに取り組み、具体的な長期目標を立案したい。クラブの活性化は全員参加のロータリー活動であり、全員の共通意識の確立である。

総 評 成田 清ガバナー補佐
閉会挨拶 桐本美智子会長

新会員紹介

梅崎 邦男（うめざき くにお）様
東京電力平塚支社 支社長



成瀬会員よりご紹介



桐本会長より入会記念品

生年月日等：1961年2月5日(49歳)みずがめ座○型
出身地：佐賀県佐賀市
出身大学：東京大学工学部土木工学科（1983年卒）
職業：東京電力（株）平塚支社 支社長
現住所：横浜市鶴見区
家族構成：家内のみ（子供はおられません）
趣味・その他：

- ・子宝に恵まれないせいか、二人ともあまり成長がみられませんが、家内と二人仲良く暮らしています。
- ・若い頃からサッカー、ウインドサーフィン、ゴルフと趣味はスポーツ系ばかりでした。最近、よさげな温泉を探し、その土地の史跡や名物を訪ねることが好きになりました。
- ・その他、洋画中心に映画を良く観ます。
- ・前職では、東南アジア、中央アジアに出張する仕事でしたので、異文化に触れる機会がたくさんあり、とても刺激を受けました。
- ・この度、平塚にご縁ができましたので、海や近くの山を満喫できる趣味を見つけないと思います。

＜幹事報告＞

◎クラブ活動計画書に下記誤りがございます。訂正しお詫び申し上げます。

会場副監督 誤）柳川 正人 → 正）西村 裕子

◎第8グループ会長幹事会報告

①規程審議会

EクラブがRI提案で採択されたが、このクラブ運営は日本になじまないと考えて当地区としては、反対意見を提出する予定とのことです。

②四大奉仕に青少年奉仕を加えて五大奉仕とする提案については、263：250で採択されたが、賛否が伯仲している為、当地区では静観し動向を見定めることとします。

◎今後の予定のみお知らせして、詳細はおって通知します。

①地区大会は、10月16・17日に開催します。

②2780地区「親睦ゴルフ大会」を9月28日(火)に開催

します。

募集要項は、追って配布いたします。

◎地区からの要請です

地区大会の記念講演の講師として、平塚ロータリー・クラブが1976～1977年にお世話した 米山記念奨学生：徐 重仁氏が現在候補に挙がっているとのことです。ホームカミング制度を使って呼び出すとのことで、当クラブから申請することとなりました。

1995年、米山学友が設立した台北東海ロータリー・クラブの初代会長でもあり、台湾最大の流通・小売企業「統一超商」の代表取締役として活躍をされています。

◎平塚市青少年問題協議会の委員について

こども部青少年課から委員の推薦依頼が来ています。新世代委員会の清水 裕委員長を推薦することとしましたのでお知らせしておきます。

清水委員長よろしく願いいたします。

◎青少年交換学生募集

派遣国：米国・カナダ・ブラジル・台湾・ロシア・オーストラリア・韓国・スウェーデン・フランス

期間／人員：2011年8月～2012年8月／8～9名

年齢：現地到着時に15～18歳未満の高校生

* 詳細は事務局まで。

＜委員会報告＞

●親睦委員会 嶋津良治会長

「花火見学家族例会」開催詳細

日時：7／30（金） 18：30集合・18：45点鐘

引続き家族会 21：00頃終了予定

場所：サン・ライフ本社屋上

会費：会員 全員登録

ご家族 ￥2,000・子供（小学生以下） ￥1,000

ご同伴者（家族以外） ￥2,500

* 雨天中止（11／4の例会に振替となります。）

＜メイクアップ＞

2名 小飯塚・小笠原会員

＜ゲ ス ト＞

成田 清ガバナー補佐

米山記念奨学生

ルキラック・トリッティマーさん



◀桐本会長より奨学金を
モーさんへ

＜ビ ジ ター＞

吉川寛巳様（平塚西RC）

＜本日のスマイル＞

15名

＜卓話・行事予定＞

7月29日（木）ガバナー公式訪問

ガバナー 後藤定毅様（大和中RC）

所属クラブ 大和中RC

生年月日 昭和18年

（1943年）6月11日生66歳

職業／役職 フジ工業（株）代表取締役

最終学歴 中央大学法学部法律学科卒

ロータリー歴

1980 年 7 月 大和中RC入会

1989 年～1990 年度 幹事

1997 年～1998 年度 会長

8月 5日（木）横浜ペンクラブ会長 大河原英興様

12日（木）休会（定款により）

19日（木）神奈川大学 松岡教授

26日（木）群馬工業高等専門学校

特命教授 工学博士 小島 昭先生

＜市内例会変更＞

現在ございません。